

戦国ナビゲーター柴田勝家・さくらいと パフォーマンス



会場のメインステージでは「戦国ナビゲーター柴田勝家」、「福井伝統工芸アイドルさくらいと」によるパフォーマンスを開催。福井にゆかりのある姉妹友好都市の方もステージでPRを行いました。多くの来場者がステージを囲んで笑顔でパフォーマンスを楽しんでいました。



今回で38回目の開催となるふくい桜まつり。福井市中央公園では、福井の歴史をテーマとした『ふくい桜城下町』、足羽川河川敷では、足羽川の桜をさらに盛り上げることを目的に『あすわ桜川宴』を開催しました。北陸新幹線福井駅開業が迫るなか、福井の魅力を県外の観光客に発信していくため、様々な取り組みを行いました。

桜体験ビレッジ



あすわ桜川宴

桜舟乗船体験



足羽川をボートに乗って下りながら、川の中から桜を望む「桜舟」の乗船体験を実施しました。見慣れた足羽川の違った一面を楽しめると、お子様も大満足の体験となりました。

ふくトック桜BUS



4月1日から9日まで、10人乗りの低速電動カート「ふくトック桜バス」を運行しました。足羽川堤防の桜並木をそよ風を感じながら気軽に楽しめる乗り物として、多くの方にご乗車いただきました。



福井県内で楽しめる体験を紹介している「福井旅の体験手帖 ふくのね」から、8つの人気プランが中央公園に集合！親子連れやご年配の方など、幅広い年代の方が「桜」にちなんだアクセサリーの作成に取り組みました。

グルメエリア



グルメエリアでは県内外の12の人気店舗に出店いただきました。満開の桜の下、多くのお客様がお花見をしながら絶品グルメを楽しんでいました！

駕籠・山車乗車体験



会場内には、「越前時代行列」で利用していた駕籠や山車を展示。来場者は当時を再現した衣装に身を包み、歴史を感じながら写真撮影などを楽しみました。